

第8回科学の甲子園大阪府大会 2018年10月21日（日） 大阪工業大学大宮キャンパス

10月21日に行なわれました科学の甲子園大阪府大会において、総合科学科より泉北高校代表チーム（6名）を結成し参加してきました。科学の甲子園とは各高等学校等より選ばれた生徒たちが理科・数学・情報における複数分野の競技を行う取り組みです。（国立研究開発法人科学技術振興機構 <http://koushien.jst.go.jp/koushien/>）

今年度は大阪府下SSH指定校を中心に20校が出場し、本校生徒が選手宣誓を行い全国大会への切符をかけて争いました。午前中は筆記競技が行なわれ、教科の枠を越えた総合的な科学分野の知識・理解を問う問題が出題され、お互いの得意分野を生かしてチーム全員で協力して解答を重ねていきました。



午後からは物理と化学に分かれ、それぞれ与えられた課題を自分たちで実験を行なって解決する実技競技に取り組みました。

それぞれ決して易しくはない問題が出題され悪戦苦闘をしていた様子でしたが、最後まで諦めず懸命に立ち向かっていました。

その後講演会に続いて結果発表があり、今回は残念ながら上位入賞には届きませんでした。しかしそれ以上に、同年代の様々な学校の生徒と交流し共通の課題に対して切磋琢磨することで、日常生活ではなかなか得られない経験と良い刺激を受けることができたでしょう。今後もそれぞれの目標に向かって頑張ってくれることを期待しています。

